調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事

番号	名 称
M-01	特記仕様書(1)
M-02	特記仕様書(2)
M-03	案内図,配置図兼仮設計画図
M-04	1 階平面図, R 階平面図
M-05	空調設備機器表
M-06	換気設備機器表
M-07	空調設備系統図
M-08	1 階平面図(1)
M-09	1 階平面図(2)
M-10	R階平面図
M-11	1階電源線新設図及びリモコン改修平面図、1階照明改修平面図
M-12	盤結線図
M-13	1 階天井改修平面図

設計図承認日:令和7年10月15日

特記仕様書

第1編 共通事項

第1章 工事概要

- 1.1 工事件名 調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事
- 1.2 工事場所 調布市深大寺北町5丁目17番地3
- 1.3 敷地面積 1508.83㎡
- 1.4 建物概要 鉄筋コンクリート造 1 階建

1.6 備考

- (2) 週休2日制工事の適用については以下による。
- 〇本工事は、現場閉所により実施する「週休2日工事」である。週休2日を補正し、予定価格を算出して いるため、週休2日が達成できなかった場合は労務費補正分を減額変更する。詳細は東京都「財務局 「週休2日促進工事」実施要領」及び「調布市週休2日制工事実施要領(以下、「調布市要領」)を参 照すること。ただし、「調布市要領」における「経費」は「労務費」に読み替えるものとする。なお、 交代制を行う場合は、着手日までに調布市へ必ず申し出ること。また、実施方式は途中で変更すること はできない。この場合は、東京都「財務局「週休2日交代制工事」実施要領」及び「調布市要領」を参 照すること。なお、「調布市要領」は、調布市ホームページから、東京都財務極の各要領は、東京都財 務局建築保全ホームページから、それぞれ入手できる。

17 工事種日別概要

- (1) 全館において、電気式ヒートポンプ空調機の更新を行う。
- また、書庫及び子供室東側に電気式ヒートポンプの設置を行う。
- (2) 全館において、空調換気扇の更新を行う。
- (3) 上記に伴う電気設備工事及び建築工事を行う。

第2章 一般事項

調布市では、「ISO14001」に基づいた環境マネジメントシステムを構築・運営し、調布市の組織が行 う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。

本取組には、受注者の協力が不可欠であることから、受注者は、工事関係者の業務管理や施工管理などに当た り、本制度の趣旨の理解に努め、地球環境保全に十分配慮するものとする。

2.1 適用範囲

- (1) 本特記仕様書では、「令和5年版 東京都機械設備工事標準仕様書」、「令和5年版 東京都電気設備 工事標準仕様書」及び「令和5年版 東京都建築工事標準仕様書」(以下「標準仕様書」という。)に定 めのない事項又はこれにより難い事項を定めている。本特記仕様書に記載されていない事項については、 標準仕様書のとおり施工する。
- (2) 本工事は、設計図書に従い施工することとするが、設計図書に明示されていない事項であっても工事の 性質上当然必要なものについては監督員の指示に従い施工する。

(3) 本特記仕様書の各項目における〇については、本工事において適用させるものであることを示す。

2.2 特許権等の調査について

本工事に使用する機材及び施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

2.3 契約不適合に関する調査への協力及び立会い

契約書に基づく契約不適合に関して、工事目的物の引渡し日から1年以内及び2年以内に契約不適合調査 (工事請負契約書第41条第1項の契約不適合及び不具合を確認するための調査をいう。)を行うので、発注 者が求めた時には、受注者はその調査に協力及び立ち会うものとする。詳細は、発注者の指示による。

2.4 成績評定について

調布市工事成績評定要綱(平成17年3月3日付要綱第15号)に基づく工事成績評定については、次による。 〇対象

2.5 工事の入札等について

入札(又は見積書の提出)に当たっては、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」(昭和22 年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。

- 2.7 各種点検、調査、見学会等への協力
- (1) 監督員が所属する部の監督員以外の職員が、施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るために各 種点検、調査等を行う場合は、受注者はこれに立ち会い、協力しなければならない。
- 2.9 読み替え

標準仕様書中、「東京都契約事務規則第37条第1項」とあるのは「調布市契約事務規則第29条」と、「東 京都検査事務規程第2条第2号」とあるのは「調布市工事等検査事務規程」と、「東京都の競争入札参加有 資格者」とあるのは「調布市の競争入札参加有資格者」と読み替えるものとする。

基準及び請負者等提出書類処理要領」(調布市総務部)並びに「工事提出書類一覧」(調布市総務部営繕 課)と読み替えるものとする。

第4章 施工区分

4.2 工事の施工に伴う光熱水費の取扱い

本工事の施工に伴う光熱水費の取扱いは、次による。

○発注者の負担とする。

第2編 工種別事項

第1章 一般事項

第1節 総則

1.1.1 官公署その他への届出手続等(標準仕様書1.1.1.4)

工事の着手、施工又は完了に当たり、労働安全衛生法第88条第1項のほか、関係官公署その他の関係機関 への必要な届出手続等について十分調査の上、これを遅滞なく行う。

- 1.1.2 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐及び主任技術者(標準仕様書1.1.1.5)
- (2) 建設業法 (昭和24年法律第100号) 第26条第3項の規定により専任が求められる監理技術者等は、次の 期間については工事現場への専任を要しない。
- 〇工事用地等の確保が未了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止して いる期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員からの工事の全部中止の通知により定める。
- ○橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事全般につい て、工場製作のみが行われている期間当該期間については、請負契約の締結後、監督員と協議の上、書

なお、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで 製作が可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括して管理することができる。

- 〇工事完了後、検査が終了し (発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。) 、事務手続、後片付け 等のみが残っている期間
- (3) 専任の監理技術者等が、技術研さんのための研修、講習、試験等への参加、休暇の取得、その他の合理 的な理由で短期間工事現場を離れることについては、適切な施工ができる体制を確保するとともに、そ の体制について、元請の監理技術者等の場合は発注者、下請の主任技術者の場合は元請又は上位の下請 の了解を得ていることを前提として、差し支えない。

1.1.3 工事の下請負 (標準仕様書1.1.1.6)

一般ガス導管事業者が受注したガス工事については、標準仕様書「1.1.1.6工事の下請負」(1)及び工事請 負契約書第5条「一括委任又は一括下請負の禁止」の規定を適用しない。

1.1.4 工事実績情報の登録(標準仕様書1.1.1.7)

契約金額が500万円以上の工事については、工事実績情報システム(コリンズ)に基づく工事実績情報の 登録を行う。

登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、標準仕様書に示す期間内に一般財団法人日本建設 情報総合センター(以下「JACIC」という。)に登録する。

【登録先】JACICのホームページ「コリンズ・テクリス」を参照すること。

- 1.1.6 建設副産物の処理(標準仕様書1.1.1.16)
- (1) 建設副産物の取扱いは、次による。
- オ マニフェスト等による報告

(7) マニフェストの提示

受注者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号。以下「廃棄物処理法」とい う。)に基づき、廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。) を利用し、適正な運搬及び処理を行 う。マニフェスト(紙)のうち、受注者(排出事業者)が保管すべきものについては、ファイルに整 理し、施工中いつでも監督員に提示できるようにする。

なお、電子マニフェストを利用する場合は、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが運営 する情報処理センターから通知された処理結果について、排出事業者(受注者)が印刷したものを監 督員に提示する。

(イ) 集計表の提出

受注者は、マニフェストの枚数、産業廃棄物の数量、運搬日等を記録した集計表を作成し、監督員 に提出する。

(ウ) リサイクル伝票の提示

受注者は、建設廃棄物を搬出する場合において、マニフェストを利用する必要のない品目(再生利 用認定制度、個別指定制度等を利用して再利用する建設泥土等)については、「リサイクル伝票」 (写しでも可)を監督員に提示する。

その様式は、受注者が定めるもの、運搬業者が定めるもの、再資源化業者が定めるもの等による。

(I) リサイクル証明書の提示

受注者は、建設廃棄物をセメント等の建設資材の原料として再利用する場合及び高炉還元等を行う 場合は、セメント工場等の建設資材製造施設、製鉄所等が発行したリサイクル証明書(写しでも可) を監督員に提示する。

(2) 建設副産物の処理は、次による。

ア 現場において再使用、再生利用及び再生資源化を図るものは、次による。

埋戻し土及び盛土については、次による。

〇現場で発生した建設発生土を使用する。

1.1.7 過積載の防止(標準仕様書1.1.1.17)

本工事における過積載の防止については、標準仕様書によるほか、「過積載防止対策マニュアル」(東京 都財務局)によるものとする。

「過積載防止対策マニュアル」については、東京都財務局ホームページを参照する。

1.1.8 保険の加入及び事故の補償(標準什様書1.1.1.19)

本工事において、受注者は法定外の労災保険(※)に付さなければならない。

また、当該保険契約の証券又はこれに代わるものを発注者に提示する。

※法定外の労災保険とは、公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保 するための保険契約であり、国の労働災害補償保険(労災保険)とは別に上乗せ給付等を行うことを目 的とした保険契約をいう。

第2節 工事関係図書

- 1.2.1 実施工程表 (標準仕様書1.1.2.1)
- (1) 工事着手に先立ち、実施工程表を作成する。
- (2) 全体工程表 (ネットワーク工程表とする) 、月間工程表及び週間工程表を作成し、当該部分の施工に先 立ち監督員の承諾を受ける。
- 1.2.3 工事の記録等(標準仕様書1.1.2.4)
- (1) 工事記録写真の撮影は、別に定める「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)の最新版による。 また、工事記録写真撮影計画書の作成は、次による。

〇作成する。

(2) 写真帳の提出は、次による。

(3) デジタル工事写真の小黒板情報電子化(以下、「電子黒板」という。) は次による。

受注者が電子黒板の導入を希望する場合、工事施工前に監督員へ申請し、承諾を得るものとし、電子黒 板対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。

なお、申請時には電子黒板の導入に必要な機器及びソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)に 関する資料を添付するものとする。

ア 対象機器の導入

使用機器について、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務局)「第2章 写真撮影の要領4 (2)」に示す項目の電子的記入ができるもの並びに信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを 使用する。

なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)とは、「電子政府における調達のために参照すべき暗号の リスト(CRYPTREC暗号リスト)」に記載されている技術を使用することをいう。

- イ 対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の環境により、使用機器を用いることが困難な工 種については、この限りではない。
- ウ 使用機器の事例として、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参考にする。 ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」については、JACICホームページを参照 する。

エ 本工事における小黒板情報の電子的記入の取扱いは、「財務局工事記録写真撮影要領」(東京都財務 局)によるが、「第3章 写真の整理と保存1」で規定されている写真編集には該当しない。

件 名 調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事

令和7年10月 令和7年度

調布市総務部営繕課

特記仕様書(1)

M - 01

No.

14 枚の内

第3節 工事現場管理

1.3.2 施工条件(標準仕様書1.1.3.4)

施工条件は、次による。

- (1) 工事着手日から令和7年12月2日までは準備期間として、施設運営を妨げないように調査等を行うこと。 また、工事施工は令和7年12月3日から令和8年2月28日までの休館期間に行い、令和8年3月1日から空調 設備及び換気設備を含めて、施設運営が可能な状態にすること。
- (2) 作業箇所は養生及び清掃を行い、工事前と同等の状態に復旧すること。
- 1.3.4 石綿含有建材等の取扱い(標準仕様書11.1.3.2)

石綿含有建材の事前調査及び撤去等の取扱いについては、標準仕様書「11.1.3.2 石綿含有建材の取扱い」 及び東京都建築工事標準仕様書「1.5.1 事前調査」、「第29章 石綿除去工事」の当該事項による。

(1) 本工事の対象である建築物その他の施設において、石綿が含有していることが判明している建材等は、 次による。

〇図面による。

(2) 新築、改築、増築等の場合でも既存構造物に影響を与える場合は、同様の調査を行う。

報告した旨を示す資料(システム登録時の確認メール等)を監督員に提示すること。

- ① 建築物石綿含有建材調査者講習登録規定(平成30年10月23日 厚生労働省 国土交通省 環境省告示 第1号 令和2年7月1日改正)に基づき厚生労働省に登録された機関が行う講習を修了した建築物石 綿含有建材調查者 (特定、一般)
- ② (一社)日本アスベスト調査診断協会に令和5年9月30日までに登録されたもの。 ただし、戸建て住宅及び共同住宅の住戸部分の内部の事前調査に限っては、前記「登録規定」に基づ く講習を修了した戸建て等石綿含有建材調査者も行うことができる。また、事前調査の結果について、 法令に基づき、報告対象となる場合は、石綿の使用の有無に関わらず、原則として「石綿事前調査結果 報告システム」により、労働基準監督署及び区役所、市役所又は多摩環境事務所等に報告する。また、

なお、石綿含有吹付け材の除去等を行う場合の官公署への届出とは別であることに留意すること。 (参考)

【報告対象となる工事】

- ① 解体部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体工事
- ② 請負金額が税込100万円以上の建築物の改修工事
- ③ 請負金額が税込100万円以上の特定の工作物の解体または改修工事

※いずれかに該当する場合は、石綿の使用の有無に関わらず報告が必要。

※事前調査結果の報告は原則として、「石綿事前調査結果報告システム」に登録し、一括で行うこ ととなっている。

詳細は、厚生労働省HP「石綿総合情報ポータルサイト」、東京都環境局HP「東京都アスベス ト情報サイト」等を参照

- (3) 工事を進めるうえで、現地の状況により契約図書に定める範囲外の工事を行う場合には、追加の事前調 査を行う。なお、新たに分析調査を行う場合は、施工条件の変更とみなすことができることとする。
- (4) 石綿含有ガスケット、パッキン等の石綿含有材料の事前調査及び撤去等の取扱いについては、「石綿障 害予防規則」、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の石綿に関する関係法令を遵守し、 適切に処理する。

工事場所や規模に応じて、都、区、市及び労働基準監督署等への確認を事前に行う。

【報告の対象箇所】

新築工事の着手年: 平成22年

※アスベスト含有材なし。

第4節 機器及び材料

- 1.4.1 環境への配慮(標準仕様書1.1.4.1)
- (1) 「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等に定める特別品目、特定調達品目及び調達推進品目(以

下、「環境物品等」という。)の調達等は、原則として、次による。 「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」等については、東京都都市整備局ホームページを参照する。

- ア 本工事で指定する環境物品等は、次による。

 - ○高効率空調用機器(熱源以外の空調機器)
 - 〇環境配慮形(EM)電線・ケーブル
- ○エコセメントを用いたコンクリート二次製品
- イ 受注者は、ア以外のもので「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」に示す環境物品等の使用を希 望する場合は、性能、使用の有効性、品質確保等について証明し、監督員の承諾を受けた上で、それを 使用することができる。
- ウ 受注者は、環境物品等の各品目ごとの「環境物品等使用予定(実績)チェックリスト」を作成し、施 工計画書に添付するなどして監督員に提出し、確認を受ける。
- エ 受注者は、環境物品等の調達が完了したときは、使用した環境物品等の種類に応じて、特別品目の場 合は「環境物品等(特別品目)使用予定(実績)チェックリスト」を、特定調達品目の場合は「環境物 品等(特定調達品目)使用予定(実績)チェックリスト」を、調達推進品目の場合は「環境物品等(調 達推進品目)使用予定(実績)チェックリスト」を根拠を踏まえて作成し、監督員に提出する。

また、当該チェックリストの電子情報を格納したCD-R等を、併せて監督員に提出する。

なお、チェックリストは、東京都都市整備局ホームページで最新版を参照すること。

(2) ホルムアルデヒド放散量については標準仕様書「2.3.1.1 一般事項」、「2.3.2.1.1 一般事項」(1)、 「7.3.2.10.2 塗料」(2)及び東京都建築工事標準仕様書「1.4.1 環境への配慮」(2)のとおりとし、放散 等級の表示によらないものは、以下の通りとする。

- 1.4.2 機材の品質等(標準仕様書1.1.4.2)
- (2) 再生材の品質は、次による。
- 〇次の材料の品質は、「土木材料仕様書」(東京都建設局)による。

「土木材料仕様書」については、東京都建設局ホームページを参照する。

- ア 再生クラッシャラン(RC-40、RC-30)
- イ 再生粒度調整砕石 (RM-40、RM-30)
- エ 再生加熱アスファルト混合物
- ク 再生骨材 L を用いたコンクリート
- コ 再生単粒度砕石 (浸透トレンチ用)
- 1.4.3 機材の検査等(標準什様書1.1.4.5)

本工事に使用する機材は、別に定める「財務局材料検査実施基準」(東京都財務局)に基づく検査を受け、 合格したものを使用する。

第5節 施工

1.5.1 排出ガス対策型建設機械(標準仕様書1.1.5.6)

次の建設機械には、排出ガス対策型のものを用いる。

- 〇一般工事用建設機械
- (ディーゼルエンジン出力7.5~260kW)
- (4) 発動発電機 (可搬式・溶接兼用機を含む。)
- (7) ホイールクレーン (ラフテレンクレーン)
- 1.5.2 低騒音·低振動型建設機械(標準仕様書1.1.5.7)
- (1) 次の建設機械には、低騒音型のものを用いる。
- エ クローラクレーン、トラッククレーン及びホイールクレーン
- シ 発動発電機

第6節 しゅん功図等

- 1.6.1 完了時の提出図書(標準仕様書1.1.7.1)
- (1) しゅん功図は、作成する。(「1.6.2 しゅん功図」による。)
- 1.6.2 しゅん功図 (標準仕様書1.1.7.2)

しゅん功図の種類、内容及び提出部数は、次による。

- (1) 図面の種類 (該当のない種類は作成しない。)
- ア 屋外配管図
- イ 各階平面図及び図示記号
- ウ 主要機械室平面図及び断面図
- 才 各種系統図

しゅん功図の原図の様式は、設計図書に準じた寸法、縮尺、文字、図示記号等を用い、CADで作成した ものとする。(製作図をしゅん功図として提出する場合は、その原図を省略することができる。)

- ア 電子データ版 (CD-R等) 2部
- 1.6.3 保全に関する資料 (標準仕様書1.1.7.3)
- (1) 保全に関する資料の作成内容等は、次による。
- イ その他の保全に関する資料

〇鍵・備品・工具リスト

〇保証書

○建築物等の保守に関する説明書(機器取扱説明書、装置の運転説明書等)

- 1.6.4 電子納品 (標準仕様書 1.1.7.4)
- (3) 設計図CADデータの貸与の適用は、次による。

○貸与する。ただし、貸与するデータを当該工事における施工図又はしゅん功図の作成以外の用途に使用 してはならない。

(4) 電子黒板を用いた写真(以下、「電子黒板写真」という。)の納品については、次による。

電子黒板写真並びに電子黒板写真を管理したビューアソフトは、工事完成時に電子納品対象成果物とし て納品する。

なお、納品時にJACICが提供しているチェックシステム(信憑性チェックツール)等を用いて、電子黒 板写真の信憑性確認を行い、その結果を監督員に提示又は提出する。

JACICが提供しているチェックシステム(信憑性チェックツール)については、JACICホームページを参 照する。

件 名 調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事

令和7年度 令和7年10月

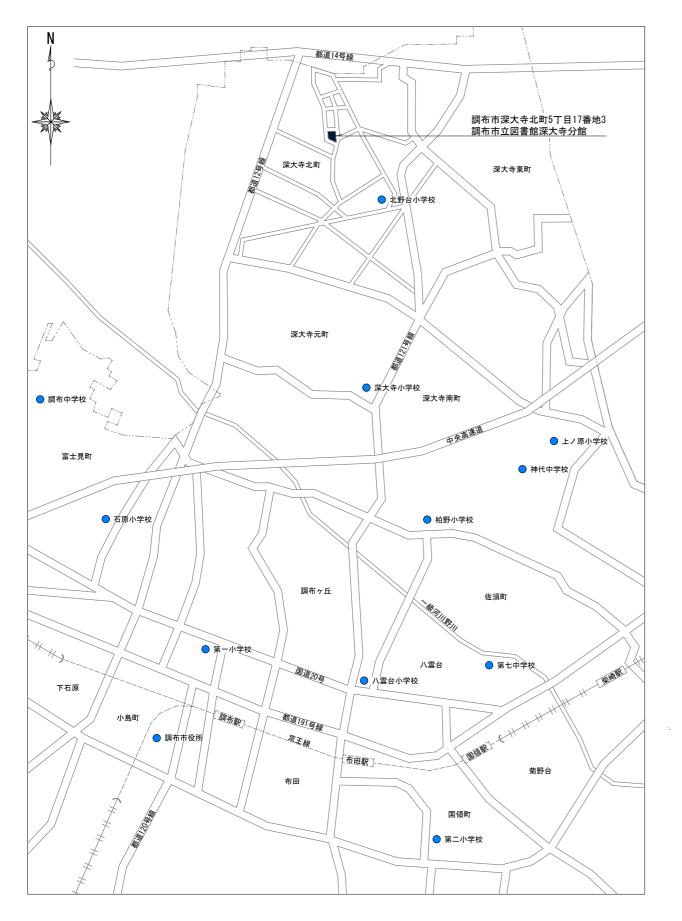
特記仕様書(2)

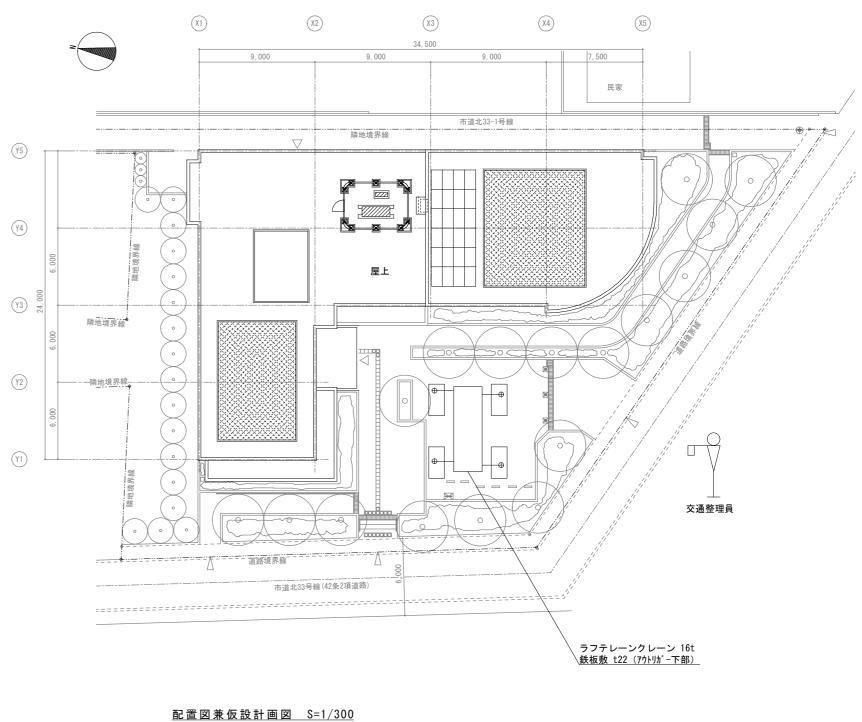
調布市総務部営繕課

14 枚の内

M - 02

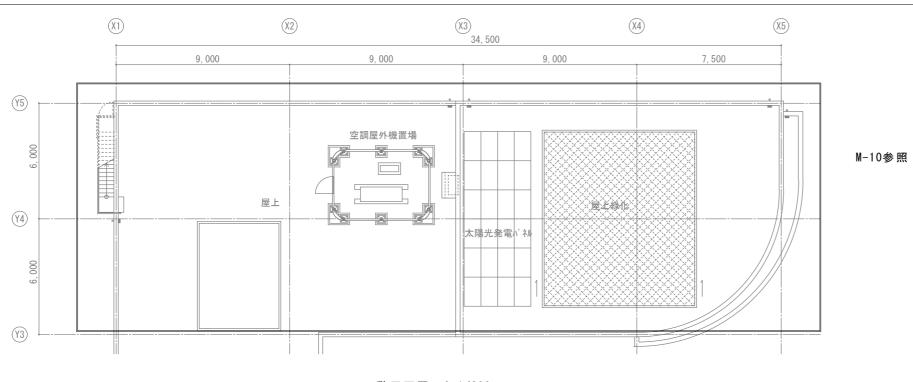
No.



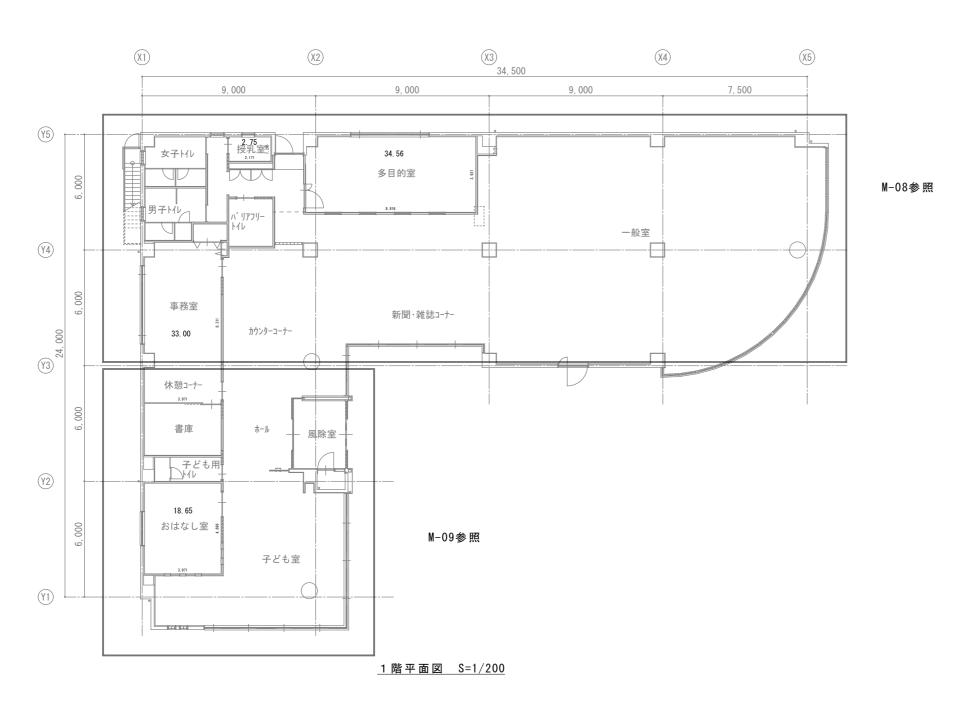


<u>案内図 S=1/20000</u>





R階平面図 S=1/200





空調設備機器表 (改修前)

記号	名 称	仕 様 内 容	台数	設置場所	備考
EHP-1'	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	ビル用マルチ型	1	屋上	防振架台
	室外機	冷房能力 85.0kW			
		暖房能力 95.0kW			
EHP-1-1'	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	天井カセット4方向	1	事務室	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 9.0kW			
		暖房能力 10.0kW			
EHP-1-2'	ヒートホ [°] ンフ [°] エアコン	天井ビルトイン形	1	カウンターコーナー	ト゛レンアップ , ワイヤード リモコン
	室内機	冷房能力 7.1kW			吸込口キャンバスダクト,吸込口パネル
		暖房能力 8.0kW			
EHP-1-3'	ヒートホ°ンフ°ェアコン	天井カセット4方向吹出形	1	ホール	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 5.6kW			
		暖房能力 6.3kW			
EHP-1-4'	ヒートホ°ンフ°エアコン	天井カセット4方向吹出形	1	おはなし室	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 4.5kW			
		暖房能力 5.0kW			
EHP-1-5'	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	天井カセット4方向吹出形	1	子ども室	ト゛レンアップ゜、 ハ゜ネル、 ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 11.2kW			
		暖房能力 12.5kW 			
EHP-1-6'	ヒートホ°ンプ° エアコン	天井カセット4方向吹出形	1	新聞・雑誌コーナー	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 9.0kW			
		暖房能力 10.0kW 			
EHP-1-7'	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	天井カセット4方向吹出形	4	一般室	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 11.2kW			
		暖房能力 12.5kW			
EHP-2'	ヒートホ°ンフ°エアコン	ビル用マルチ型	1	屋上	防振架台
	室外機	冷房能力 8.0kW			
		暖房能力 9.0kW 			
EHP-2-1'	ヒートホ°ンプ° エアコン	壁掛型	1	授乳室	ト゛レンアッフ゜, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 2.2kW			
		暖房能力 2.5kW			
EHP-2-2'	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	天井カセット4方向吹き出し形	1	多目的室	ト゛レンアッフ゜, ハ゜ネル, ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 7.1kW			
		暖房能力 8.0kW		I	

空調設備機器表(改修後)

記号	名 称	仕 様	内容	台数	設置場所	備考
EHP-1	ヒートホ°ンフ°エアコン	ビル用マルチ型	三相 200V	1	屋上	防振架台
	室外機	冷房能力 85.0kW	消費電力 34.1kW			
		暖房能力 95.0kW	消費電力 25.4kW			
		更新用 高効率機器 R41	0A			
EHP-1-1	ヒートホ°ンフ°エアコン	天井カセット4方向	単相 200V	1	事務室	パネル, ワイヤードリモコン
	室内機	冷房能力 9.0kW	消費電力 40W			
		暖房能力 10.0kW	消費電力 40W			
		ドレンアップ装備				
EHP-1-2	ヒートホ゜ンフ゜エアコン	天井ビルトイン形	単相 200V	1	カウンターコーナー	パネル,吸込口用キャンバスダクト
	室内機	冷房能力 7.1kW	消費電力 150W			ワイヤート* リモコン
		暖房能力 8.0kW	消費電力 130W			
FUD 4 0		ト゛レンアップ装備	W I= 000V			214 -41 124-
EHP-1-3	ヒートポンプ゚エアコン	天井カセット4方向吹出形	単相 200V	1	ホール	」 ハ゜ネル、 ワイヤート゛リモコン
	室内機	冷房能力 5.6kW	消費電力 20W			
		暖房能力 6.3kW	消費電力 20W			
FIID 1 A	6 1±° \.7° ∓₹=\.	ト・レンアップ。装備	₩+¤ 200V	1	かけかし中	a° tu E/h l° Uray.
EHP-1-4	ヒートポンプ・エアコン 室内機	天井カセット4方向吹出形	単相 200V 消費電力 20W	1	おはなし室	ハ゜ネル、 ワイヤート゛リモコン
	主内饭	冷房能力 4.5kW 暖房能力 5.0kW	消費電力 20W			
		「「「」 」 。	/月頁电/J 2011			
EHP-1-5	ヒートホ°ンフ°エアコン	天井カセット4方向吹出形	単相 200V	1	 子ども室	ハ゜ネル、 ワイヤート゛リモコン
LIII 1 0	室内機	冷房能力 11.2kW	消費電力 70W	'	100	7 17, 711 1 7242
	Z.1/A	暖房能力 12.5kW	消費電力 70W			
		ト゛レンアッフ゜装備	113C-023			
EHP-1-6	ヒートホ°ンフ°エアコン	天井カセット4方向吹出形	単相 200V	1	────── 新聞·雑誌コーナー	ハ° ネル、 ワイヤード リモコン
	室内機	冷房能力 9.0kW	消費電力 40W			
		暖房能力 10.0kW	消費電力 40W			
		ドレンアップ装備				
EHP-1-7	ヒートホ°ンフ°エアコン	天井カセット4方向吹出形	単相 200V	4	一般室	パネル, ワイヤードリモコン
	室内機	冷房能力 11.2kW	消費電力 70W			
		暖房能力 12.5kW	消費電力 70W			
		ドレンアップ装備				
EHP-2	ヒートホ゜ンフ゜ェアコン	ビル用マルチ型	三相 200V	1	屋上	防振架台
	室外機	冷房能力 8.0kW	消費電力 1.48kW			
		暖房能力 9.0kW	消費電力 1.68kW			
FIID 0 4		更新用 高効率機器 R41			1551 +	121 21 1 - 121 1
EHP-2-1	ヒートポンプ゚エアコン	壁掛型	単相 200V	1	授乳室	ト゛レンアップ゜キット、 ワイヤート゛リモコン
	室内機		消費電力 20W			
		│ 暖房能力 2.5kW	消費電力 20W			
EHP-2-2	ヒートポンプ゚エアコン	天井カセット4方向吹き出し形	単相 200V	1	多目的室	ハ゜ネル、 ワイヤート゛リモコン
LIII Z Z	室内機	大井/ハック14万向吹さ出し形 冷房能力 7.1kW	半柏 200V 消費電力 30W	'	クロロ王	יי איזי, אין די אנים אין איזי, אין די אנים אין איזי, אין די אין איזיין איזיין איזיין איזיין איזיין איזיין איזיי
	- I 1/%	暖房能力 8.0kW	消費電力 30W			
		ト・レンアップ・装備	1135 H273 VVIII			
EHP-3	ヒートホ°ンフ°エアコン	シングル壁掛形	単相 200V	1	 書庫	室外機壁掛金具
EHP-3-1		冷房能力 2.8kW	消費電力 800W			ワイヤレスリモコン
-		暖房能力 3.6kW	消費電力 910W			
		高効率機器 R32				
		除湿機能付				
EHP-4	ヒートホ°ンフ°エアコン	シングル 壁掛形	単相 200V	1	子ども室	室外機壁掛金具
EHP-4-1		冷房能力 2.8k₩	消費電力 800W			ワイヤレスリモコン
		暖房能力 3.6kW	消費電力 910W			
		高効率機器 R32				
		除湿機能付				

件 名 調才	万市立図書館深 为	、	
令和7年度	令和7年10月	空調設備機器表	No. M-05
調布市総務部営繕課		· 主 涧 苡 淜 伐 裕 衣	M-05

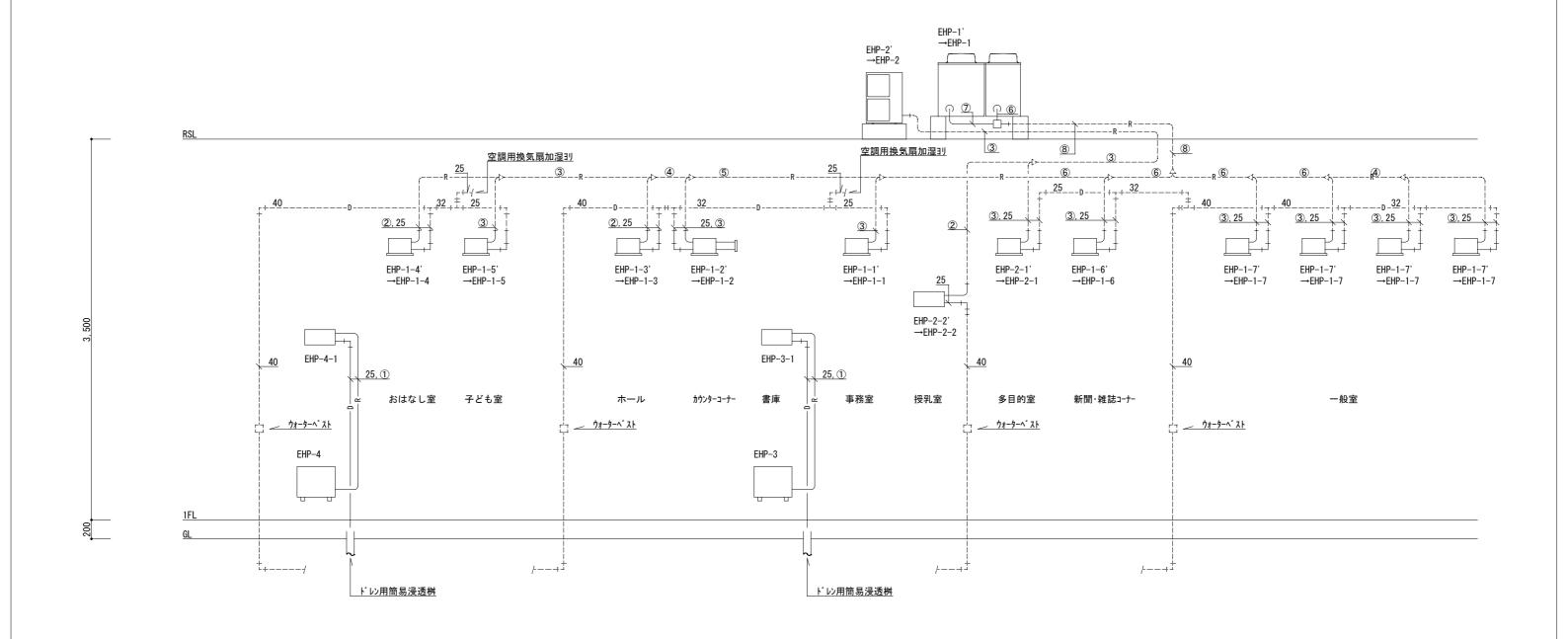
換 気 設 備 機 器 表 (改 修 前)

記号	名 称	仕 様 内 容	台数	設置場所	備考
HEX-1'	空調用換気扇	天井埋込型	1	多目的室	24時間換気
		$200 \phi \times 400 \text{m}3/\text{h} \times 120 \text{Pa}$			防振吊金具共
		180m3/h×70Pa(常時)			
HEX-2'	空調用換気扇	天井埋込型	2	子ども室x1	防振吊金具共
		$200 \phi \times 400 \text{m}3/\text{h} \times 120 \text{Pa}$		新聞・雑誌コーナーx1	
HEX-3'	空調用換気扇	天井埋込型	3	一般室	防振吊金具共
		$150 \phi \times 270 \text{m} 3/\text{h} \times 120 \text{Pa}$			
					A 4-1 PR 16-1-
HEX-4'	空調用換気扇	天井カセット型加湿付	1	おはなし室	24時間換気
		$200 \phi \times 300 \text{m}3/\text{h} \times 100 \text{Pa}$			インテリアパネル共
		20m3/h×30Pa(常時)			
HEX-5'	空調用換気扇	天井埋込型加湿付	1	事務室	24時間換気
		$150 \phi \times 140 \text{m}3/\text{h} \times 100 \text{Pa}$			インテリアハ゜ネル共
		30m3/h×30Pa(常時)			

換気設備機器表 (改修後)

記号	名 称	仕 様 内 容	}	台数	設置場所	備考
HEX-1	空調用換気扇	天井埋込型	単相 200V	1	多目的室	24時間換気
		200 φ × 400m3/h × 120Pa	消費電力 215W			防振吊金具共
		180m3/h×70Pa(常時)				
HEX-2	空調用換気扇	天井埋込型	単相 200V	2	子ども室x1	防振吊金具共
		200 φ × 400m3/h × 120Pa	消費電力 215W		新聞・雑誌コーナーx1	
HEX-3	空調用換気扇	天井埋込型	単相 200V	3	一般室	防振吊金具共
		$150 \phi \times 270 \text{m}3/\text{h} \times 120 \text{Pa}$	消費電力 140W			
HEX-4	空調用換気扇	天井カセット型	単相 200V	1	おはなし室	24時間換気
		200 φ × 300m3/h × 100Pa	消費電力 186W			インテリアハ゜ネル共
		20m3/h×30Pa(常時)				
HEX-5	空調用換気扇	天井埋込型	単相 200V	1	事務室	24時間換気
		$150 \phi \times 140 \text{m} 3/\text{h} \times 100 \text{Pa}$	消費電力 107W			インテリアハ゜ネル共
		30m3/h×30Pa(常時)				

	件 名 調布	市市立図書館深入	、 寺 分 館 空 調 設 備 改 修 工 事	
	令和7年度 令和7年10月 調布市総務部営繕課		· 換気設備機器表	No. M-06
			授风政调做裕权	M-00 14 枚の内



空調設備系統図 NOSCALE

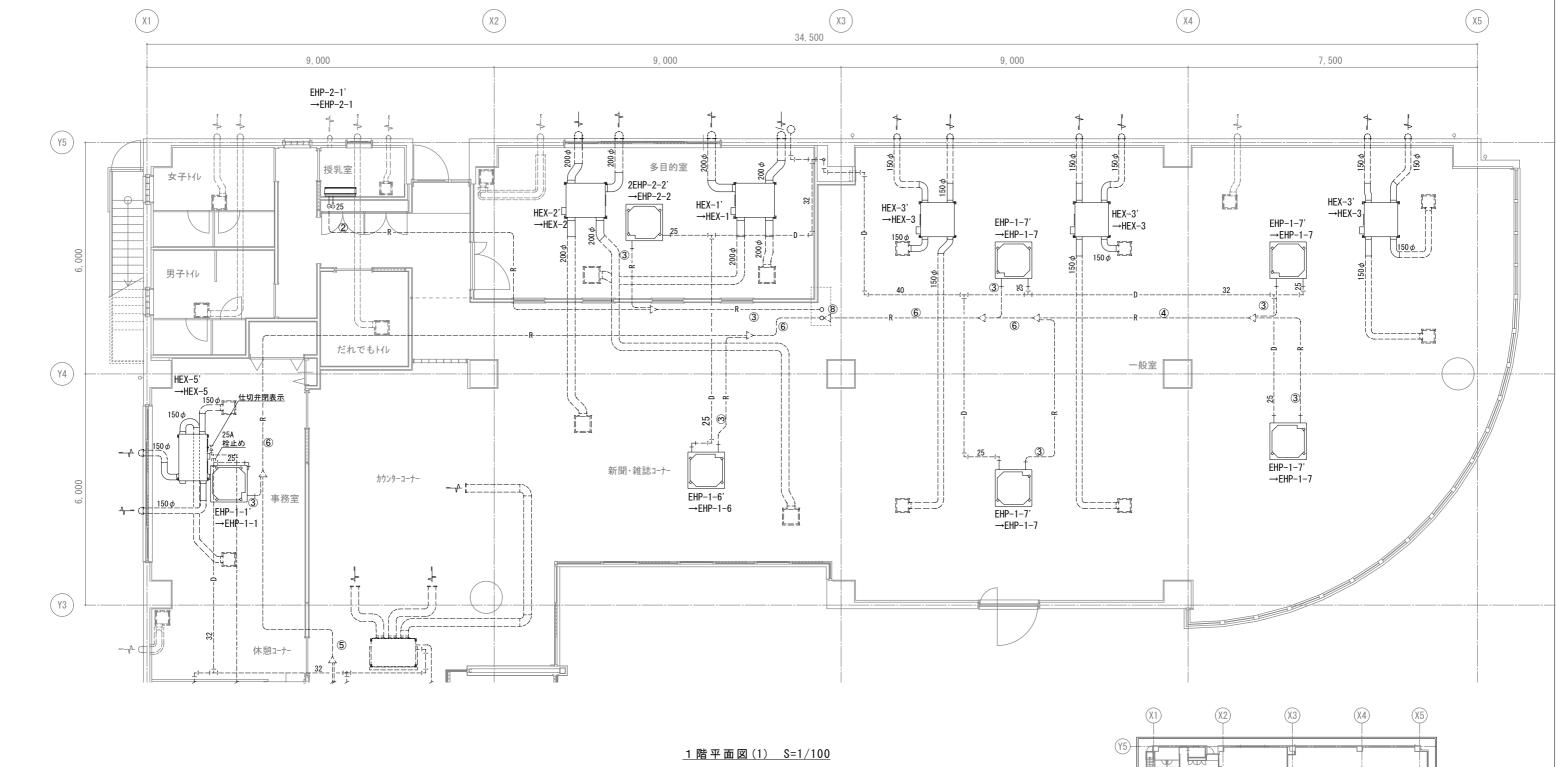
<u>冷媒配管口径表</u>

記号	液管(mm)	ガス管(mm)
1	6. 35	9. 52
2	6. 35	12. 70
3	9. 52	15. 88
4	9. 52	19. 05
(5)	9. 52	22. 20
6	12. 70	25. 40
7	15. 88	28. 58
8	19. 05	31. 75

記号 名称		仕 様	備考
R		冷媒用被覆銅管	電源線及び通信線は共巻
D		硬質塩化ビニール管(VP)	
既設管		上記に準じる。	

- ※ 実線部分の機器及び配管を更新する。 ※ 冷媒管(共巻配線)及びト゚レン管は、各機器について0.5mの更新を含む。

件 名 調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事				
令和7年度	令和7年10月	空調設備系統図	No. M-07	
調布市総務部営繕課		全 뒝 敌 佣 永 机 凶	M-07 14 枚の内	

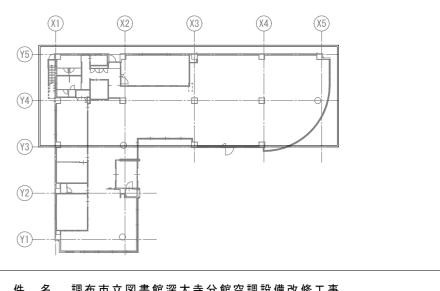


<u>冷媒配管口径表</u>

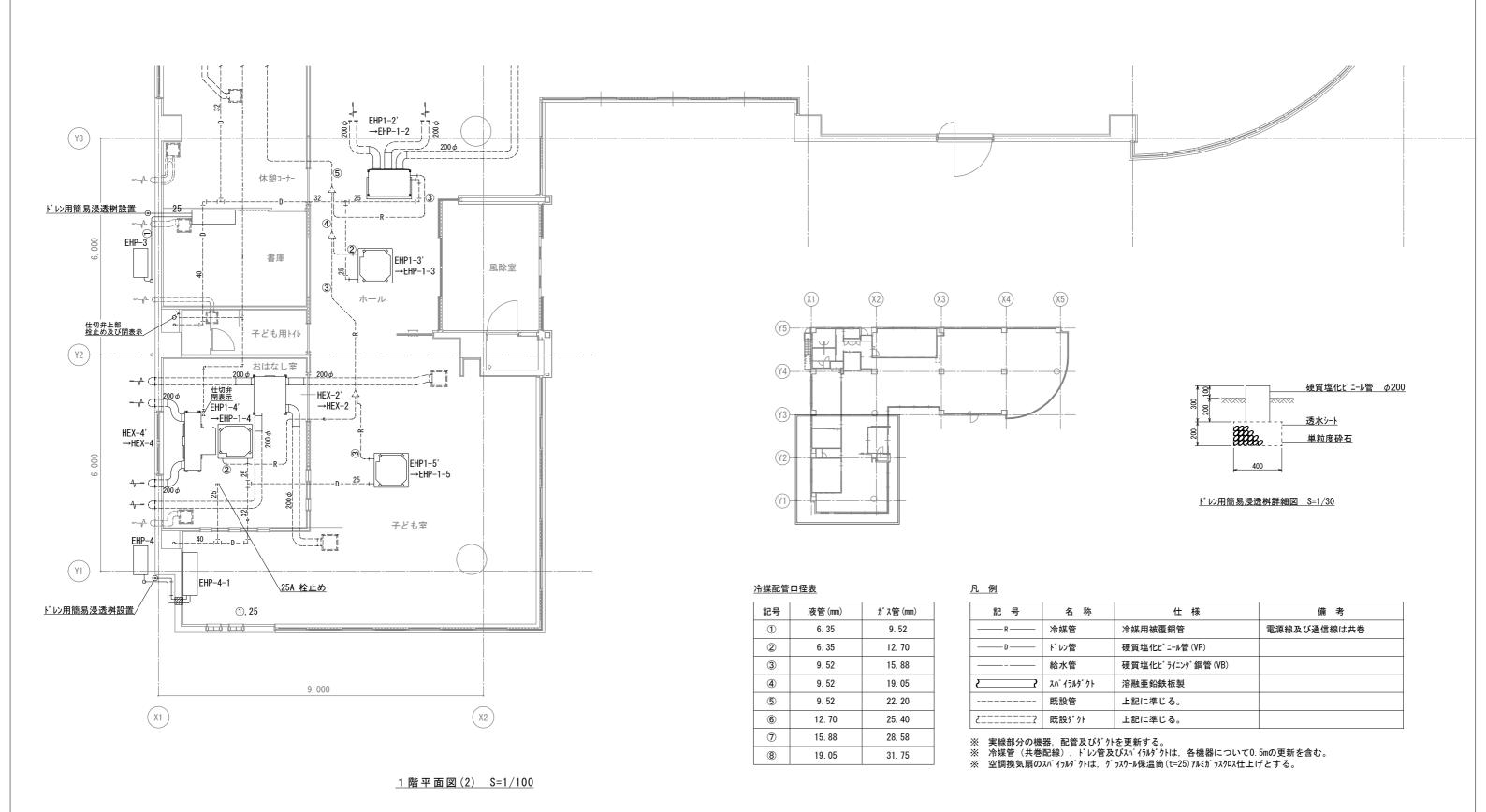
. 1- //(145 14						
記号	液管(mm)	ガス管(mm)				
1	6. 35	9. 52				
2	6. 35	12. 70				
3	9. 52	15. 88				
4	9. 52	19. 05				
5	9. 52	22. 20				
6	12. 70	25. 40				
7	15. 88	28. 58				
8	19. 05	31. 75				

記号	名 称	仕 様	備考
R	冷媒管	冷媒用被覆銅管	電源線及び通信線は共巻
D	ト・ル管	硬質塩化ビニール管(VP)	
	給水管	硬質塩化ビライニング鋼管(VB)	
~	スハ゜イラルタ゛クト	溶融亜鉛鉄板製	
	既設管	上記に準じる。	
5=====3	既設ダクト	上記に準じる。	

- ※ 実線部分の機器、配管及びダウトを更新する。※ 冷媒管(共巻配線)、ドレン管及びスパイラルダクトは、各機器について0.5mの更新を含む。※ 空調換気扇のスパイラルダクトは、グラスウール保温筒(t=25)アルミガラスクロス仕上げとする。





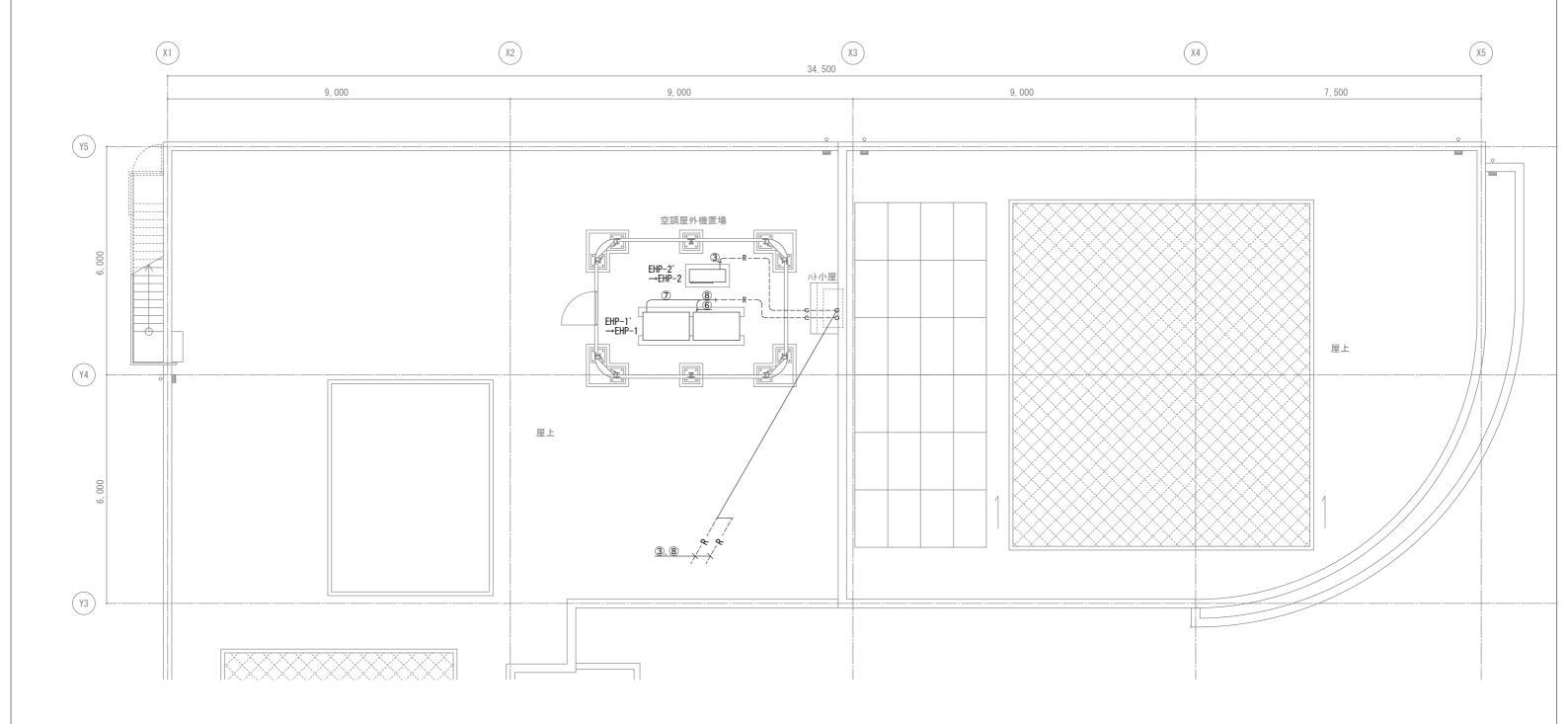


 中 名 調布市立図書館深入寺が館至調設備以修工事

 令和7年度
 令和7年10月

 1 階平面図(2)
 M-09

14 枚の内



R階平面図 S=1/100

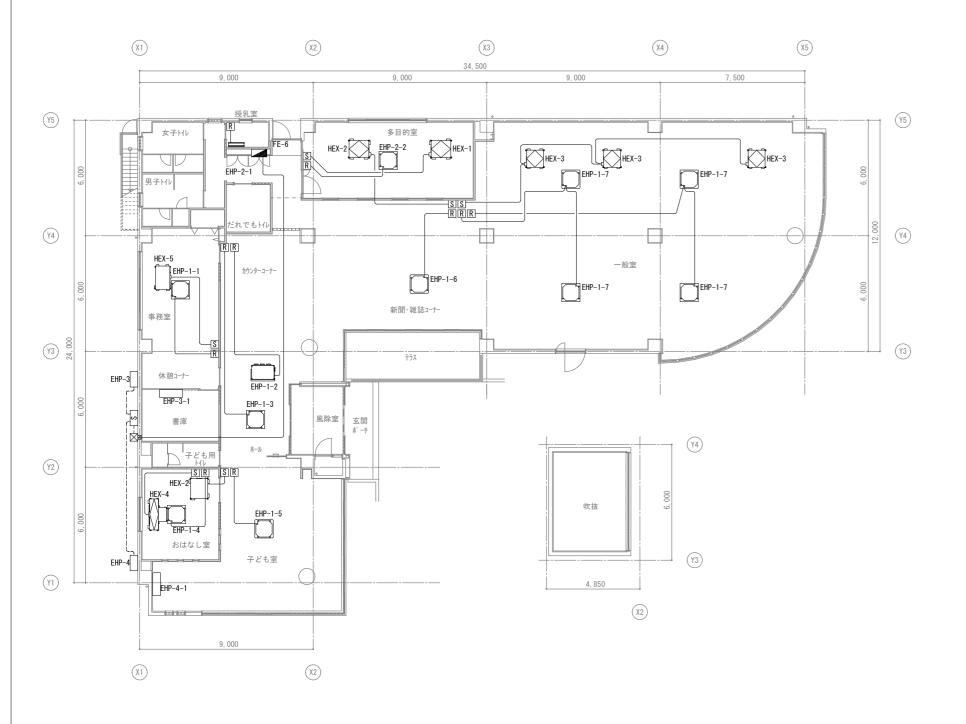
<u>冷媒配管口径表</u>

記号	液管(mm) ガス管(m		
1	6. 35	9. 52	
2	6. 35	6. 35 12. 70 9. 52 15. 88	
3	9. 52		
4	9. 52	19. 05 22. 20	
5	9. 52		
6	12. 70	25. 40	
7	15. 88		
8	19. 05		

記号	名 称	仕 様	備考
R	冷媒管	冷媒用被覆銅管	
	既設管	上記に準じる	

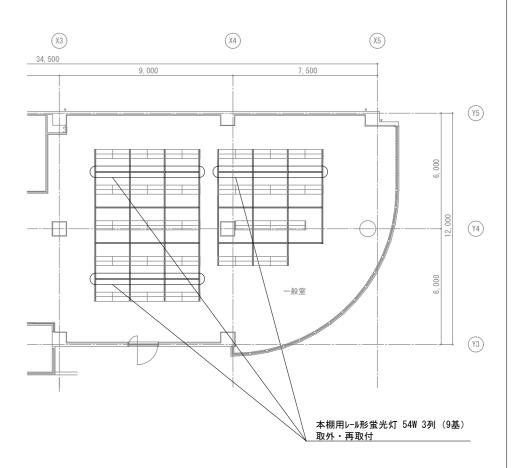
- ※ 実線部分の機器を更新する。
- ※ 冷媒管はステンレスラッキング仕上げとする。



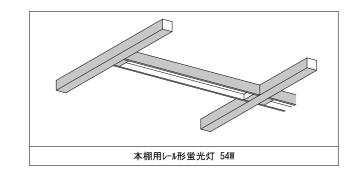


1 階電源線新設及びリモコン改修平面図 S=1/200

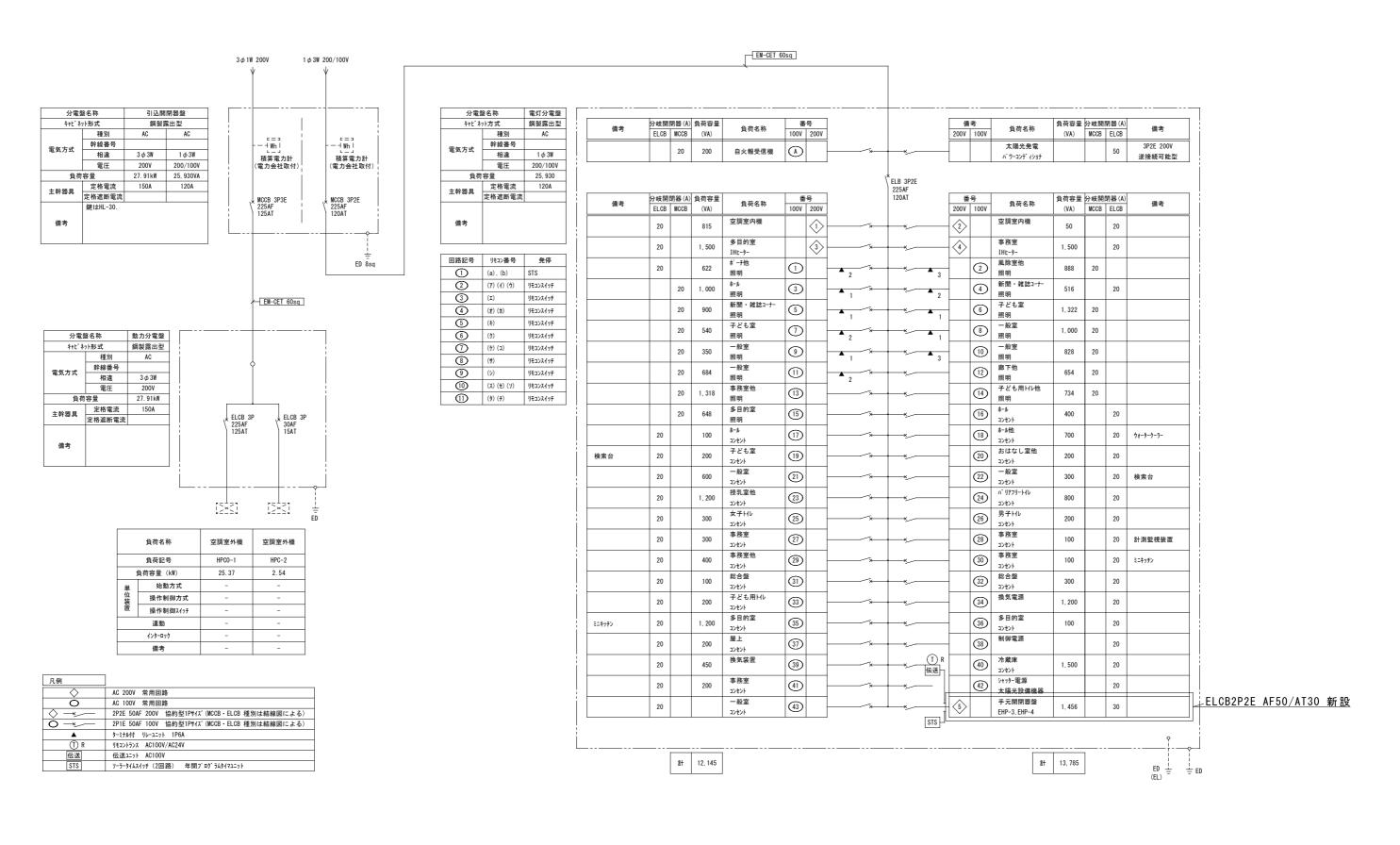
記号	名 称	仕 様	備考
	隠蔽配線		EM-CE3. 5 ^{-3C}
	露出配線	厚鋼電線管	EM-CE3. 5 ⁻³ C (G22)
\boxtimes	プルボックス	溶融亜鉛メッキ仕上げ(WP) 200×200×100	
S	手元開閉器箱	鋼板製屋外壁掛型	MCCB2P2E AF30/AT20×2
	電灯分電盤	既設	
	リモコン線, スイッチ線	既設再使用	
R	リモコン		空調機付属品
S スイッチ	スイッチ		空調機付属品
	壁貫通処理		



1 階照明改修平面図 S=1/200



件 名 調布	市市立図書館深力	大寺分館空調設備改修工事	
令和7年度	令和7年10月	1 階電源新設及び	No.
調布市	総務部営繕課	・・・リモコン改修平面図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	M-11
			14 枚の内



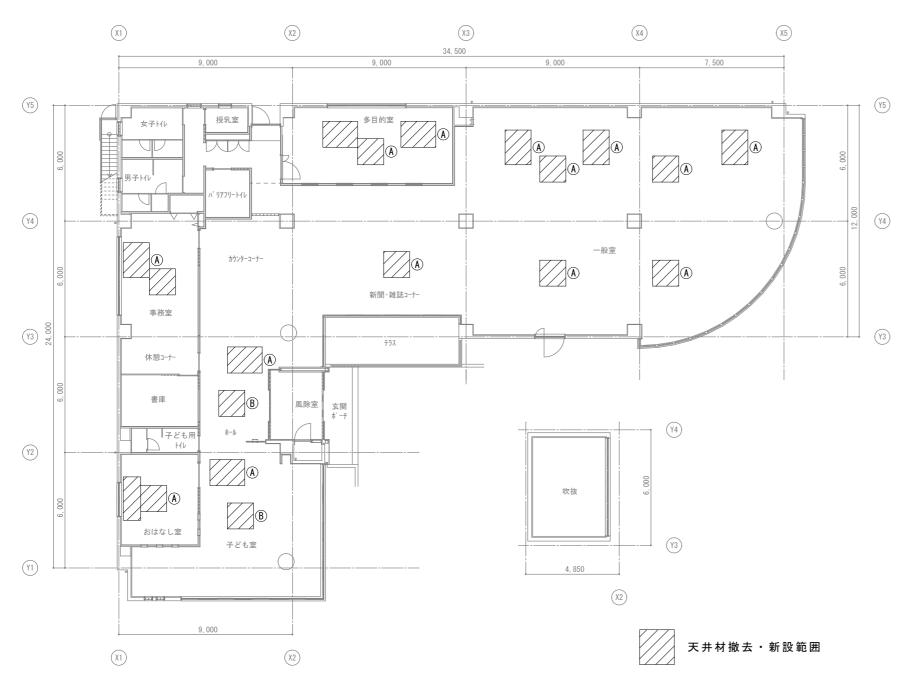
盤結線図 NOSCAL

 件名
 調布市立図書館深大寺分館空調設備改修工事

 令和7年度
 令和7年10月

 盤結線図
 M-12

 調布市総務部営繕課
 14枚の内



<u>天井材</u>

(A)	
ロックウール化粧吸音板 t=12	
石膏ボード t=9.5	
一般室	
新聞・雑誌コーナー	
ホール	
子ども室	
多目的室	
事務室	
おはなし室	
撤去・新設面積 36m2	

B 石膏ボード t=9.5
 EP塗装
 ホール
 子ども室
 撤去・新設面積 4m2

※ 機器の更新において、開口補強を切断する場合は復旧すること。

1 階天井改修平面図 S=1/200

